

第1回 学校運営協議会 議事録									
日時	令和7年6月5日木曜日 19時00分～								
場所	新館2階 会議室								
メンバー	学校	佐々木校長 新田教頭 松山生活指導主任 福田教務主任							
	地域	原田会長 沢田副会長 奥西@主任民生児童委員 奥田@学校ボランティア 杉江@健全育成会							
1: 校長挨拶									
	新たなメンバーを迎えて今年度のスタートとなった。								
	新学期、子どもたちの頑張りは続いていたり消えたり、全体的には学習に前向きに取り組んでいる。								
	今週、わくわく活動があった。6年生がリーダーとしてみんなを引っ張り、少し緊張を見せながら、頑張っていた。								
	6年生の教室では「緊張した」「頑張れた」「手応えがあった」など、様々な感想が聞けた。								
	来週、わくわく遊びがあるので、活躍してほしいと思う。								
	水泳学習の開始に向けて、プール清掃は終わり、準備は着々と進んでいる。								
	今年1年間、皆さんの協力を得ながら、進めていきたい。								
2: 自己紹介									
	原田会長								
	コロナ禍を抜け、子どもたちが楽しく活動を進めていけるように務めたい。								
	沢田副会長								
	地域活動として、保護し、民生委員などもさせてもらっている。CDS活動として								
	奥西主任民生児童委員								
	奥田@学校ボランティア								
	絵本の読み聞かせボランティアをしている。								
	杉江@健全								
	1年前より参加している。								
	中濱@青指								
	いろいろしている								
	太田@千代田南町福祉委員								

		研究テーマの提示							
		研究教科 国語							
		TM実践校1年め							
		積極的な授業改善 学習指導要領 学びの3本柱							
		自分の考えを持つ まとめをノートに書く 課題にチャレンジ							
		校内研究授業 相互授業参観 校区での研究授業 家庭学習週間 校長室チャレンジ							
		個に応じた指導 のびっこ 複数体制の授業 ぐんぐん							
		「共生」なかよくする子							
		たてわり活動 わくわくタイム →6年生の活躍の場							
		あいさつ運動の充実 あいさつリンピックku							
		体力向上の取り組み							
		ふるさとの つながりによる 豊かな学び 千代田小 地域 家庭							
		学校運営協議会の目的							
		学校や子どもの課題を共有							
		課題に対する方策等について協議							
		具体的な取り組みを提案							
		学力向上委員会 あいあい委員会 広報委員会							
		本校と地域とのつながり							
		バラエティフェスタ ちよだ寺子屋→感謝の心 ふるさとを愛する心							
		千代田中学校区共通目標							
		教職員間の共通理解							
		自分の思いを伝える 教師が子供の声を聴く							
		人のためになることをする 教師・地域の大人が「人のためになる行動」をすすんで行う							
		自分たちがしている行動が「人のためになっている」ことを伝える							
		人のためになることをする→人の気持ち、考え方がわかる 多面的な考え 多様な他者を受け入れられる→自尊感情・自己有用感を高める							
		○生活リズムをととのえる							
		学校生活の土台となる生活の安定							
		子どもたちへの声掛け 指導							
		保護者への啓発(学校だより) デジタルの制限 正しい親子関係							
		家庭への支援 朝のお迎え SSWや外部機関との接続							
教頭		質問は？							

原田	紙ベースなどでいただくことは可能か？
	→佐々木：準備する
新田	承認いただける方は拍手を （拍手）
6：昨年度の主な活動について	
新田	（資料の通り） （2）千代小カルタ大会は中止 （3）広報紙「チヨックス千代田」の発行 →佐々木：今年は頑張りたい よろしくお願ひします
7：本年度の各委員会の主な活動	
	（1）あいあい活動推進委員会 ○環境整備作業 ＜決定＞9月27日（土）午前中 ○見守り隊ありがとうの会 ＜決定＞2月24日（火） （2）学力向上委員会 ○ぐんぐん 今年は委員会の裏は4年のみとなった ○漢検 ＜決定＞R8.1.31 ○算検 ＜決定＞R8.2.14
原田	検定は、誰でも参加できるのか？ →佐々木：何らかのつながりが学校とある方が来る、というイメージ （4）地域との連携・その他 ○ちよだ寺子屋の実施 ＜決定＞①7.26 ②8.2 ③8.23 ○合同学校運営協議会会議 ＜決定＞10.30 会場は多分楠小

8:放課後学習(ぐんぐん)について								
	【ぐんぐん推進】今年度のCS担当:沢田氏→中濱氏							
中濱	日程が決まったら、LINE等で教えてほしい							
沢田	子どもは忙しそうで、宿題の中身を理解するというよりは、互いに答え合わせをして提出してしまう様子が見られた							
	隣の子と話をして答えを確認していた 机を離れた方が良いのでは							
佐々木	自分が入る時はそうしている 担当にも声を掛ける							
中濱	増えるのは良いこと							
9:本年度の各委員の所属の決定								
【あいあい活動推進】								
	杉江 松山 笠舞 上原							
【学力】								
	中濱 太田 沢田 加島 藤岡							
【広報】								
	奥西 奥田 福田							
奥西	発行するまでの流れを話し合いたい							
佐々木	編集会議をどこかで調整して							
	→福田:承知しました							
10:次回以降の開催日								
	第二回	R7.7.3	全職員が参加する					
	第三回	R7.10.30	合同 楠小にて					
	第四回	R7.12.2						
新田	他に何かある方は?							
中濱	ぐんぐん、年々良くなっているように感じる 先生が準備しているのも伝わってくる							
	4年生は昨年よりも良くなっているように感じるし、3年生も昨年よりも取り組んでいるように感じる							
	何らかの機会に伝えていただければ							
奥西	外国籍への支援はどうするのか?							
	→佐々木:まだ動けていない 各担任から困り感が出てこない 様子見で							
沢田	在留資格を得て学校へ来ているということか							
	→新田:もちろん							
	→沢田:民生委員をしていると、在留資格を持たずに相談に来ることがある							

	→中濱:在留資格の種類でも変わってくる							
	→奥西:働きに来て子どもを連れてくるパターンが多いように感じる							
	→中濱:そういう人も安心して暮らせるようにすると市長が言っている それを活用すれば良いのではないかな ここから市へ発信することも大切では							
	→奥西:ゴミの出し方や騒音について、自治会とトラブルになるケースが増えているように感じる							
	→笠舞:会社の借り上げのマンションみたいなところに技能実習生が来る、みたいなこともある							
	→中濱:オリンピックの度に流行るピクトグラムに取り組むと良いかも 活動の幅が広がるかも							
	→笠舞:子どもの中では、外国籍に対するいじめなどは、参観で見えていても無さそう							
	→原田:子どもにはないだろうが大人で出てくるのが問題 河内長野市ではまだ少ないが、隣の街はドッと増える 教えて貰う必要もあるかも							
	私の会社で求人かけると、外国の方の応募も見られるように マナー等を仲良く教えてあげたら みなさんと協力してなかよくできるように							
中濱	万博へ子どもたちが行って、その後どんな感じなのか							
	→笠舞:大人が高くて見えなかった、と子どもが行っていた							
	→原田:千代田小は全部行ったのか							
	→佐々木:1235年は行った 46年は2学期							
	→笠舞:雰囲気味わった、という感じかな							
	→原田:日程は市で全部同じか							
	→新田:学校ごとで異なる 規模でも違う							
	→中濱:1970年の時はそんな取組みは無かった							
	→原田:市バスで行ったのは覚えている							
新田	承諾書を記入して提出を 日付は今日で 教頭へ提出を							
20:02終了。								
以上。以下余白。								